

このニュースは都レンジャーの活動や、自然の情報などを皆様へお伝えするものです。

なんてったって、地味に普通種♪

「珍しい、美しい、カッコいい、希少、絶滅危惧種、…」そんなプレミアがついた動植物には、観察する人やファンがたくさんいるのに、どこにでもいる普通種、地味～な種類、はあまり見向きもされない。。。そんなの悲しすぎる！どこにでも目にする種、日頃あまり注目されてない生き物・植物だって面白いんです！
そこで都レンジャーが、普通種をふつうにご紹介します。

エントリーNo.1 カワラタケ

濃紺（茶色）と白のツートンカラーがきれいでしょ！一年中見られるキノコで黒、茶色（紺色）やクリーム色もあります。樹木に住み着いたカワラタケの菌は固い木の部分を分解して土に帰しているらしい。



エントリーNo.2 ジュウモンジンダ

「シダって見分けるの難しそう…」そんなイメージがありますよね？でも、このシダはとても分かりやすい！名前のおとりの、葉っぱが十字形についているのが特徴です。湿った環境に生えているので、ぜひ探してみてくださいね。



一目で分かる十字型！

エントリーNo.3 タヌキ

絵本やアニメでは、大きなお腹の太ったイメージですが、実際はとってもスマートなイヌの仲間。街中から山麓で朝夕に出会うことが多い動物です。そのため道路で車にひかれることが度々。運転の際は注意してあげてくださいね。



車のライトで反射して目が光るよ



エントリーNo.4 アナグマ

‘クマ’と名前がつくけど、クマの仲間ではありません！実はイタチの仲間なんです。雑食性で色んなものを食べますが、土を掘ってミミズや昆虫といったエサを探したりもします。ずんぐりとしたフォルムがかわいいですね。



ずんぐりむつくりなボディ

エントリーNo.5 /フキ

一見地味なキクの仲間の花は、じつは小さな花がたくさん集まって、できています。小さな花や実の一つひとつを見るには、ルーペやカメラのマクロ機能が便利。その造形美に、あっと驚くことマチガイなし。



花のアップ



実のアップ

エントリーNo.6 ムネアカオオアリ

山林では胸が赤いムネアカオオアリというアリをよく見かけます。胸の赤いアリは他にもいて、ムネアカオオアリ等の巣を乗っ取るトゲトゲしたトゲアリもいます。同じ胸の赤いアリでも生活の仕方が全然違うんだ。



ムネアカオオアリ



トゲアリ

エントリーNo.7 ダンゴムシ

石や葉の下に隠れているダンゴムシ。落ち葉が大好物で、1mm程の長方形のウンチをします。ダンゴムシのように落ち葉を食べる生き物はたくさんいて、葉っぱを土に戻す手助けをしているんだよ。



オカダンゴムシ

丸まるダンゴムシ